

令和5年3月18日発行

福岡小学校
学校支援地域本部
がっこうしえんちいきほんぶ

かわらばん

卒業
おめでとう号

福岡小学校 学校支援地域本部 発行（事務局：福岡小学校内 TEL：022-256-3283）

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

福岡小学校で出会った先生方や地域の皆さん、そして一生付き合えるかも知れない友と出会えたことが宝になりましたね。

これからの人生、辛いことや苦しいこと悲しいことが必ずあります。そんな時は下ばかり見ず、青く広い大空を見上げ、その中にお世話になった先生方や友人たちの笑顔を思い出してください。

ちっぽけな悩みはきっと空に飛んでいき消えてなくなります。

若い内の時間はあっという間に過ぎ去ります。思う存分楽しんでください。

今後のご活躍を期待いたします。

本部長 相澤光一

私が子どもの頃、親が子どもを叱る時に「この、たがらもの（宝物）！」と言っているのを耳にしていました。その時はただ叱っているだけだと思っていましたが、大人になってよく考えてみると、叱っている相手に「宝物！」と大きな声で言うというのは、ものすごく愛情を持ってのことなのだ。

みなさんは、親にとって何にも代えがたい宝物。そして地域の宝物でもあります。

これからいろいろな壁にぶち当たったり苦しいこともあるかもしれませんが、みなさんを支えていきたいという大人が、いつでも近くにいるということを忘れないでくださいね。

卒業おめでとう!!

福岡の宝物!!

副本部長 かやのん

6年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

私たちにとって初めての授業中の見守り。今日は何組でこんなことやあんなことがあったと毎日てんやわんやだったあの日々。早いものであれから6年。最上級生になったみなさんは立派に成長し、福岡のみんなを引っ張って行ってくださいな。

これから中学校という新しい世界へ羽ばたくみなさんは期待と不安で胸が一杯でしょう。今まで以上に楽しいことも努力をしないといけないこともあると思います。でも、小学校でできたたくさんの仲間や思い出はきっとみなさんを支えてくれるはず。卒業してもみなさんを陰から見守り応援しているつつじのみんながいることを思い出してください。たまには元気な姿を見せに来てくださいね。

スーパーバイザー

高橋千恵子 石井三和子 猪股美奈子
相楽優子 佐藤敏恵 前嶋晶子

卒業おめでとう

生きゆく心たくましく 手を取りあいて行くところ そこに平和のめぐみあり

（福岡小学校校歌より）

僕も小学生の頃に歌った校歌の一節です。自分の足でしっかりと立ち、なりたい自分に向かって励むことのできるたくましい心を持ってほしい、そして周りの人たちと手を取り合い、お互いに助け合いながら歩んでほしい。その歩みの先に平和のめぐみがあるんだ、と。今、戦争や災害やコロナ禍を通して、平和とは「安心して居ることができる」ということではないかなと感じています。これからも自分を信じ、人と大切に関わることで、安心して居られる場所を自分の中に、人との関わりの中に広げていってほしいと願っています。

副本部長 セッキー

6年生のみなさん

福岡小学校のご卒業おめでとうございます。今の気持ちはどうですか？

少しの不安を抱きながら小さな背中に大きなランドセルを背負って入学してから時が経つのが早かったのではないのでしょうか？

そして、最終年度の本年は、最上級生として下級生を力強くリードしていた背中は、とても大きく頼もしいものでした。

さて、皆さんは4月から中学生になり少し環境が変わります。

ぜひ、環境の変化をチャンスと捉えて、勉強やスポーツなど多くのことにチャレンジして下さい。

皆さんには無限の可能性が 있습니다。

自分の限界を自分で決めずに自分に負けることなく夢に向かって努力を続けてください。

そうすれば後悔のない素敵な人生を歩むことができます。

皆さんに素敵な未来が訪れることを祈念しております。

皆さんとの出会いに感謝しています。

副本部長 齋藤孝志

福岡小学校 学校支援地域本部は

これからもみなさんを
応援しています!!

学校支援地域本部一同